

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年12月14日
住 所 川口市安行慈林452
県内企業等の名称 株式会社安行庭苑
代表者役職 氏名 代表取締役 安藤 潔

株式会社安行庭苑 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「町を緑でつつみたい」…私たち株式会社安行庭苑は、緑を通じて外部空間を創造・環境・慣習及び文化や歴史に配慮し、“安心・安全”な住空間を提案することを心がけます。そして、地域社会とのコミュニケーションをとりながら健全な発達と社会の発展に貢献します。これは弊社の行動規範を基にしたものであり、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものです。古くから人々の生活の近くに存在し、創造的且つ自然のものを外部空間に取り入れるという造園業を通して、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献できると考えます。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|--|--|
| 環境 | 主に樹木剪定管理で生じる発生材(幹・枝葉など)を堆肥などに再生させ、緑化意識向上に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 堆肥化量:70t/年 | <2030年に向けた指標> 2022年比 100%増加 140t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 20%増加 84t/年 |
| 社会 | インターンシップの受け入れなど庭づくりを体験から学べる場を設け、地域社会の発展に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> インターンシップの受入れ人数:16人/年 | <2030年に向けた指標> 48人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 32人/年 |
| 経済 | 造園工事の際に不要となった樹木や石などを廃棄せず、新たな価値を持たせ庭園の要素とする。 <(現状値)2022年の数値> リユース材を使用した庭:5か所/年 | <2030年に向けた指標> 20ヶ所/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10ヶ所/年 |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。